

## 無期刑の執行状況及び無期刑受刑者に係る仮釈放の運用状況について

平成29年11月

平成19年から平成28年までの過去10年間における無期刑の執行状況及び無期刑受刑者に係る仮釈放の運用状況は、以下のとおりです。

### 1 無期刑の執行状況

#### (1) 無期刑受刑者数の推移等

表1-1 無期刑受刑者数、無期刑仮釈放者数及び死亡した無期刑受刑者数の推移等

(平成19年～平成28年)

	年末在所 無期刑者数 (人)	無期刑 新受刑者数 (人)	無期刑 仮釈放者数 (人)	無期刑 新仮釈放者 数 ※…① (人)	①の 平均受刑 在所期間	死亡した 無期刑 受刑者数 (人)
平成19年	1,670	89	3	1	31年10月	13
平成20年	1,711	53	5	4	28年10月	7
平成21年	1,772	81	6	6	30年2月	14
平成22年	1,796	50	9	7	35年3月	21
平成23年	1,812	43	8	3	35年2月	21
平成24年	1,826	34	8	6	31年8月	14
平成25年	1,843	39	10	8	31年2月	14
平成26年	1,842	26	7	6	31年4月	23
平成27年	1,835	25	11	9	31年6月	22
平成28年	1,815	14	9	7	31年9月	27
合計	-	454	76	57	-	176

#### 【備考】

- ・ 無期刑新仮釈放者とは、無期刑仮釈放者のうち、「仮釈放取消し後、再度仮釈放を許された者」を除いたものである。

表1-1のとおり、無期刑により新たに刑事施設に收容された者（無期刑新受刑者）は減少傾向にあり、平成28年は14人となっています。

平成28年末時点で刑事施設に在所中の無期刑受刑者（年末在所無期刑者）は、1、

815人となっています。

平成19年から平成28年までの間に仮釈放された無期刑受刑者は、最も多かった平成27年には11人（うち無期刑の仮釈放を取り消された後、再度仮釈放を許された者を除いた無期刑新仮釈放者は9人）、最も少なかった平成19年には3人（無期刑新仮釈放者は1人）となっており、平成19年から平成28年までの間の無期刑仮釈放者数は、延べ76人（無期刑新仮釈放者は合計57人）でした。

無期刑新仮釈放者の仮釈放時点における平均受刑在所期間は、平成19年に31年10月であったところ、平成22年には35年3月と35年を超えていましたが、平成28年は31年9月となっています。<sup>注1</sup>

また、この10年間に刑事施設内で死亡した無期刑受刑者の数は、合計176人であり、仮釈放となった無期刑受刑者の数を上回っています。

## (2) 無期刑受刑者の在所期間

表1-2 無期刑受刑者の在所期間・平均年齢(平成28年末)

平成28年末在所期間(年)		受刑者数	比率	平均年齢(歳)
10年未満		475	26.2%	50.4
10年以上	10-20	797	43.9%	55.4
	20-30	317	17.5%	64.1
	30-40	184	10.1%	68.2
	40-50	31	1.7%	73.5
	50以上	11	0.6%	80.7
10年以上小計		1,340	73.8%	59.8
総計		1,815	100.0%	57.4

表1-2のとおり、平成28年末時点で刑事施設に収容されている無期刑受刑者1,815人のうち、在所期間10年未満の者は475人（26.2%、平均年齢50.4歳）、10年以上の者は1,340人（73.8%、同59.8歳）であり、後者の中には、在所期間40年以上50年未満の者が31人（1.7%、同73.5歳）、50年以上の者が11人（0.6%、同80.7歳）いるなど、収容が長期に及ぶ者も一定数見られます。

注1 仮釈放となった無期刑受刑者のうち、無期刑の仮釈放を取り消された後、再度仮釈放を許された者については、当初の仮釈放の時点で10年の最低服役期間が既に経過しており、無期刑新仮釈放者の場合と単純に比較することができないため、表1-1の平均受刑在所期間の算定対象から外した。

### (3) 無期刑受刑者の年齢

表1-3 無期刑受刑者の年齢構成(平成28年末)

平成28年末年齢	受刑者数	比率
10歳代	0	0.0%
20歳代	29	1.6%
30歳代	177	9.8%
40歳代	366	20.2%
50歳代	400	22.0%
60歳代	459	25.3%
70歳代	305	16.8%
80歳代以上	79	4.4%
総計	1,815	100.0%

平成28年末時点における無期刑受刑者の年齢別在所者数は、表1-3のとおりであり、60歳代の受刑者が最も多くなっています。また、70歳代の受刑者が305人(16.8%)、80歳代以上の受刑者が79人(4.4%)いるなど、高齢者も相当数見られます。

## 2 無期刑受刑者に係る仮釈放の運用状況

以下の表は、平成19年1月から平成28年12月までの間に地方更生保護委員会（以下「地方委員会」という。）による仮釈放審理が終結した256件<sup>注2</sup>について、無期刑受刑者の仮釈放審理に関する記録に基づき、調査を行い<sup>注3</sup>、その結果をまとめたものです。

このうち、表2-1は、調査対象となった上記256件について、個別事件の審理概要を<sup>注4</sup>、表2-2以下は、無期刑受刑者に係る仮釈放の運用状況につき、様々な視点から、その審理・判断の状況をそれぞれまとめたものです。

### (1) 仮釈放審理の件数の推移等

表2-1 無期刑受刑者に係る仮釈放審理状況(平成19年～平成28年)

	判断年	判断結果	判断時 年齢	判断時 在所期間	主な罪名		被害者数	うち 死亡者数
1	平成19年	許可しない	70歳代	25年4月	強盗致死傷	その他	3人	1人
2	平成20年	その他	60歳代	27年0月	強盗致死傷	その他	2人	1人
3	平成20年	許可	50歳代	25年11月	強盗致死傷		1人	1人
4	平成20年	許可	60歳代	30年11月	強盗致死傷	その他	1人	1人
5	平成20年	許可	70歳代	26年4月	強盗致死傷		1人	1人
6	平成20年	許可	60歳代	31年6月	強盗致死傷	その他	1人	1人
7	平成20年	許可しない	60歳代	25年9月	強盗致死傷	その他	4人	1人
8	平成21年	許可	50歳代	26年8月	強盗致死傷	その他	1人	1人
9	平成21年	許可しない	60歳代	36年6月	殺人	その他	1人	1人
10	平成21年	許可しない	60歳代	38年10月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	1人	1人
11	平成21年	許可しない	60歳代	39年1月	殺人	強姦・ 同致死傷	1人	1人
12	平成21年	許可しない	60歳代	41年2月	強盗致死傷		1人	1人
13	平成21年	許可しない	70歳代	39年1月	殺人		1人	1人
14	平成21年	許可しない	70歳代	39年8月	強盗致死傷	その他	2人	1人
15	平成21年	許可しない	70歳代	44年7月	強盗致死傷	その他	1人	1人

注2 本調査には、審理及び決定等に関する記録の保存期間が経過したため、記録が廃棄されたものは含まれない。

注3 無期刑受刑者に係る仮釈放審理の状況に関する調査においても、注1同様、無期刑の仮釈放を取り消された後、再度仮釈放審理がなされた者については、仮釈放歴がない者と単純に比較することができないため、調査対象から外した。

注4 表2-1においては、個別事件に関し、審理対象者の氏名、年齢等の個人識別情報を記載した場合はもちろん、犯罪事実の概要や審理における考慮内容等の詳細な情報を記載した場合も、当該審理対象者である無期刑受刑者又は仮釈放者のある程度特定することが可能となり、その結果、刑の執行や保護観察の実施等に支障を生ずるおそれがあることから、詳細な情報の記載を省略した。

16	平成 21 年	許可しない	70 歳代	46 年 3 月	強盗致死傷		1 人	1 人
17	平成 21 年	許可しない	70 歳代	50 年 8 月	殺人	その他	4 人	複数人
18	平成 21 年	許可しない	70 歳代	51 年 3 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
19	平成 21 年	許可しない	80 歳代	35 年 3 月	殺人		2 人	複数人
20	平成 21 年	許可しない	80 歳代	49 年 11 月	強盗致死傷	その他	1 人	1 人
21	平成 21 年	許可しない	60 歳代	39 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
22	平成 21 年	許可しない	70 歳代	50 年 0 月	強盗致死傷		1 人	1 人
23	平成 21 年	許可しない	50 歳代	30 年 9 月	殺人	強姦・ 同致死傷	4 人	1 人
24	平成 21 年	許可しない	60 歳代	36 年 5 月	殺人	その他	5 人以上	1 人
25	平成 21 年	許可しない	70 歳代	33 年 3 月	強盗致死傷		1 人	1 人
26	平成 21 年	許可	60 歳代	32 年 2 月	強盗致死傷		1 人	1 人
27	平成 21 年	許可	70 歳代	37 年 1 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
28	平成 21 年	許可	60 歳代	30 年 8 月	強盗致死傷		1 人	1 人
29	平成 21 年	許可しない	60 歳代	30 年 7 月	強盗致死傷		1 人	1 人
30	平成 21 年	許可	60 歳代	26 年 10 月	強盗致死傷		1 人	1 人
31	平成 21 年	許可	60 歳代	26 年 10 月	強盗致死傷		1 人	1 人
32	平成 22 年	許可	60 歳代	41 年 10 月	殺人		1 人	1 人
33	平成 22 年	許可しない	60 歳代	32 年 0 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
34	平成 22 年	許可しない	60 歳代	33 年 9 月	強盗致死傷	その他	4 人	1 人
35	平成 22 年	許可しない	60 歳代	35 年 0 月	殺人	その他	3 人	1 人
36	平成 22 年	許可しない	60 歳代	37 年 7 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	複数人
37	平成 22 年	許可しない	60 歳代	41 年 3 月	殺人	その他	4 人	1 人
38	平成 22 年	許可しない	60 歳代	44 年 4 月	強盗致死傷		1 人	1 人
39	平成 22 年	許可しない	60 歳代	46 年 11 月	殺人	その他	3 人	複数人
40	平成 22 年	許可	80 歳代	47 年 9 月	殺人		3 人	複数人
41	平成 22 年	許可しない	60 歳代	32 年 0 月	殺人	その他	4 人	複数人
42	平成 22 年	許可しない	60 歳代	39 年 3 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	4 人	1 人
43	平成 22 年	許可しない	60 歳代	41 年 0 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
44	平成 22 年	許可しない	70 歳代	53 年 11 月	強盗致死傷	殺人	3 人	1 人

45	平成 22 年	許可	60 歳代	33 年 3 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
46	平成 22 年	許可	60 歳代	37 年 4 月	強盗致死傷		1 人	1 人
47	平成 22 年	許可しない	50 歳代	32 年 1 月	強盗致死傷	その他	1 人	1 人
48	平成 22 年	許可しない	50 歳代	32 年 3 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
49	平成 22 年	許可しない	50 歳代	32 年 9 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
50	平成 22 年	許可しない	50 歳代	33 年 1 月	強盗強姦・ 同致死	殺人	3 人	1 人
51	平成 22 年	許可しない	60 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	殺人	5 人以上	1 人
52	平成 22 年	許可しない	60 歳代	32 年 3 月	殺人	その他	2 人	複数人
53	平成 22 年	許可しない	60 歳代	32 年 8 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
54	平成 22 年	許可しない	60 歳代	33 年 2 月	殺人	強姦・ 同致死傷	2 人	1 人
55	平成 22 年	許可しない	60 歳代	33 年 4 月	殺人	その他	3 人	複数人
56	平成 22 年	許可しない	60 歳代	34 年 7 月	殺人		2 人	複数人
57	平成 22 年	許可しない	60 歳代	37 年 10 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	1 人
58	平成 22 年	許可しない	60 歳代	40 年 7 月	強盗致死傷	強姦・ 同致死傷	5 人以上	1 人
59	平成 22 年	許可しない	60 歳代	43 年 4 月	殺人	強姦・ 同致死傷	4 人	1 人
60	平成 22 年	許可しない	60 歳代	45 年 2 月	殺人	その他	1 人	1 人
61	平成 22 年	許可しない	70 歳代	32 年 11 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	1 人
62	平成 22 年	許可しない	70 歳代	32 年 2 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
63	平成 22 年	許可しない	70 歳代	34 年 11 月	殺人		2 人	複数人
64	平成 22 年	許可しない	70 歳代	42 年 0 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	複数人
65	平成 22 年	許可しない	70 歳代	51 年 7 月	殺人	その他	4 人	複数人
66	平成 22 年	許可しない	70 歳代	53 年 11 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	1 人
67	平成 22 年	許可しない	70 歳代	54 年 7 月	殺人		2 人	複数人
68	平成 22 年	許可しない	70 歳代	55 年 1 月	殺人	その他	2 人	1 人
69	平成 22 年	許可しない	70 歳代	60 年 10 月	強盗致死傷	放火	3 人	複数人
70	平成 22 年	許可しない	60 歳代	31 年 9 月	殺人	強姦・	3 人	複数人

						同致死傷		
71	平成 22 年	許可しない	70 歳代	41 年 3 月	殺人	強姦・ 同致死傷	4 人	1 人
72	平成 22 年	許可しない	70 歳代	51 年 11 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
73	平成 22 年	その他	60 歳代	30 年 10 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
74	平成 22 年	許可	60 歳代	30 年 2 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
75	平成 22 年	許可しない	50 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷		4 人	複数人
76	平成 22 年	許可しない	50 歳代	31 年 11 月	殺人	強姦・ 同致死傷	3 人	1 人
77	平成 22 年	許可しない	50 歳代	35 年 2 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	複数人
78	平成 22 年	許可しない	60 歳代	31 年 0 月	殺人	強姦・ 同致死傷	3 人	1 人
79	平成 22 年	許可しない	70 歳代	29 年 5 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
80	平成 22 年	許可しない	50 歳代	31 年 1 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	3 人	1 人
81	平成 22 年	許可しない	60 歳代	30 年 2 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	1 人
82	平成 22 年	許可しない	60 歳代	30 年 5 月	強盗致死傷	強姦・ 同致死傷	3 人	1 人
83	平成 22 年	許可しない	60 歳代	31 年 10 月	殺人	その他	1 人	1 人
84	平成 22 年	許可しない	60 歳代	33 年 3 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	1 人
85	平成 22 年	許可しない	60 歳代	34 年 6 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
86	平成 22 年	許可しない	70 歳代	35 年 7 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
87	平成 22 年	許可しない	80 歳代	30 年 8 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	1 人
88	平成 22 年	その他	70 歳代	37 年 11 月	殺人	その他	2 人	1 人
89	平成 22 年	許可しない	50 歳代	31 年 10 月	強盗致死傷	放火	1 人	1 人
90	平成 22 年	許可しない	50 歳代	31 年 9 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	1 人
91	平成 22 年	許可しない	60 歳代	34 年 8 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
92	平成 22 年	許可しない	60 歳代	36 年 9 月	強盗強姦・	強盗致死傷	4 人	1 人

					同致死			
93	平成 22 年	許可しない	60 歳代	43 年 3 月	殺人	その他	5 人以上	1 人
94	平成 22 年	許可	50 歳代	27 年 3 月	強盗致死傷		1 人	1 人
95	平成 22 年	許可	70 歳代	27 年 8 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
96	平成 22 年	許可しない	50 歳代	30 年 6 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
97	平成 22 年	許可しない	50 歳代	34 年 9 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
98	平成 22 年	許可しない	60 歳代	32 年 3 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
99	平成 22 年	許可しない	60 歳代	34 年 4 月	強盗強姦・ 同致死	殺人	5 人以上	1 人
100	平成 22 年	許可しない	60 歳代	38 年 2 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	1 人
101	平成 23 年	許可	60 歳代	42 年 4 月	殺人	強姦・ 同致死傷	1 人	1 人
102	平成 23 年	許可	70 歳代	31 年 6 月	強盗致死傷		1 人	1 人
103	平成 23 年	許可	80 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	殺人	3 人	1 人
104	平成 23 年	許可しない	40 歳代	30 年 6 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	1 人
105	平成 23 年	許可しない	50 歳代	30 年 2 月	殺人	放火	3 人	1 人
106	平成 23 年	許可しない	70 歳代	30 年 10 月	殺人	放火	3 人	1 人
107	平成 23 年	許可	50 歳代	31 年 9 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
108	平成 23 年	許可	50 歳代	31 年 5 月	殺人	その他	1 人	1 人
109	平成 23 年	許可しない	60 歳代	32 年 5 月	殺人	強姦・ 同致死傷	2 人	1 人
110	平成 23 年	許可しない	60 歳代	31 年 3 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
111	平成 23 年	許可しない	60 歳代	41 年 7 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
112	平成 23 年	許可しない	50 歳代	31 年 9 月	殺人	強姦・ 同致死傷	1 人	1 人
113	平成 23 年	許可しない	50 歳代	32 年 8 月	強盗致死傷		4 人	複数人
114	平成 23 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	強盗致死傷	その他	4 人	1 人
115	平成 23 年	許可しない	60 歳代	32 年 9 月	強盗致死傷	放火	5 人以上	1 人
116	平成 23 年	許可しない	70 歳代	36 年 0 月	強盗致死傷		1 人	1 人
117	平成 23 年	許可	70 歳代	30 年 7 月	強盗致死傷	殺人	5 人以上	1 人
118	平成 23 年	許可しない	50 歳代	31 年 4 月	強盗強姦・	強盗致死傷	2 人	1 人



					同致死			
119	平成 23 年	許可しない	60 歳代	30 年 6 月	殺人	その他	2 人	1 人
120	平成 23 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	殺人		2 人	複数人
121	平成 23 年	許可しない	50 歳代	30 年 3 月	強盗致死傷	その他	4 人	1 人
122	平成 23 年	許可しない	50 歳代	32 年 2 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
123	平成 23 年	許可しない	60 歳代	31 年 4 月	強盗致死傷	殺人	5 人以上	複数人
124	平成 23 年	許可しない	60 歳代	32 年 0 月	強盗致死傷		1 人	1 人
125	平成 23 年	許可しない	60 歳代	39 年 8 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
126	平成 23 年	許可しない	70 歳代	47 年 8 月	強盗致死傷		1 人	1 人
127	平成 23 年	許可しない	80 歳代	38 年 5 月	殺人		3 人	複数人
128	平成 23 年	許可しない	80 歳代	49 年 10 月	強盗致死傷		1 人	1 人
129	平成 24 年	許可	60 歳代	30 年 8 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
130	平成 24 年	許可しない	50 歳代	30 年 0 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	複数人
131	平成 24 年	許可しない	60 歳代	30 年 1 月	強盗致死傷	放火	2 人	1 人
132	平成 24 年	許可しない	50 歳代	30 年 10 月	殺人	その他	5 人以上	1 人
133	平成 24 年	許可しない	70 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
134	平成 24 年	許可	50 歳代	32 年 1 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
135	平成 24 年	許可しない	50 歳代	31 年 3 月	強盗致死傷		1 人	1 人
136	平成 24 年	許可しない	60 歳代	31 年 0 月	強盗致死傷	その他	1 人	1 人
137	平成 24 年	許可しない	70 歳代	31 年 8 月	強盗致死傷	その他	1 人	1 人
138	平成 24 年	許可しない	60 歳代	30 年 8 月	強盗致死傷		1 人	1 人
139	平成 24 年	許可	60 歳代	31 年 7 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
140	平成 24 年	許可しない	50 歳代	31 年 5 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	複数人
141	平成 24 年	許可しない	60 歳代	29 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	複数人
142	平成 24 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	0 人
143	平成 24 年	許可しない	60 歳代	38 年 4 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
144	平成 24 年	許可しない	70 歳代	31 年 0 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	0 人
145	平成 24 年	許可	50 歳代	32 年 5 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
146	平成 25 年	許可	50 歳代	30 年 8 月	強盗致死傷	強姦・	5 人以上	1 人

						同致死傷		
147	平成 25 年	許可	60 歳代	29 年 1 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
148	平成 25 年	許可	60 歳代	30 年 10 月	強盗致死傷		1 人	1 人
149	平成 25 年	許可	70 歳代	30 年 0 月	強盗致死傷	放火	5 人以上	複数人
150	平成 25 年	許可しない	50 歳代	30 年 6 月	強盗致死傷	その他	4 人	1 人
151	平成 25 年	許可しない	50 歳代	30 年 9 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	1 人
152	平成 25 年	許可しない	60 歳代	28 年 6 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
153	平成 25 年	許可しない	60 歳代	28 年 6 月	殺人	放火	5 人以上	複数人
154	平成 25 年	許可しない	60 歳代	44 年 3 月	殺人	その他	4 人	1 人
155	平成 25 年	許可しない	70 歳代	29 年 6 月	強盗致死傷		1 人	1 人
156	平成 25 年	許可しない	70 歳代	30 年 10 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	複数人
157	平成 25 年	許可しない	50 歳代	31 年 3 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
158	平成 25 年	許可しない	50 歳代	31 年 5 月	殺人		2 人	複数人
159	平成 25 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
160	平成 25 年	許可しない	70 歳代	31 年 0 月	殺人		1 人	1 人
161	平成 25 年	許可	50 歳代	31 年 3 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
162	平成 25 年	許可しない	50 歳代	31 年 0 月	殺人	強姦・ 同致死傷	4 人	1 人
163	平成 25 年	許可しない	90 歳代	30 年 11 月	殺人		1 人	1 人
164	平成 25 年	許可しない	50 歳代	31 年 0 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	1 人	1 人
165	平成 25 年	許可しない	60 歳代	30 年 5 月	強盗致死傷	放火	1 人	1 人
166	平成 25 年	許可しない	70 歳代	30 年 7 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
167	平成 25 年	許可	70 歳代	30 年 9 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
168	平成 25 年	許可しない	50 歳代	31 年 4 月	強盗致死傷		1 人	1 人
169	平成 25 年	許可しない	90 歳代	19 年 0 月	強盗致死傷		1 人	1 人
170	平成 25 年	許可	50 歳代	30 年 8 月	強盗致死傷		1 人	1 人
171	平成 25 年	許可しない	50 歳代	31 年 2 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
172	平成 25 年	許可しない	60 歳代	30 年 8 月	殺人	その他	5 人以上	1 人
173	平成 25 年	許可しない	70 歳代	31 年 7 月	強盗致死傷	その他	4 人	複数人
174	平成 25 年	許可	50 歳代	31 年 1 月	強盗致死傷	放火	4 人	1 人

175	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
176	平成 26 年	許可	70 歳代	31 年 10 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
177	平成 26 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
178	平成 26 年	許可	70 歳代	30 年 1 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
179	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 11 月	殺人	その他	2 人	1 人
180	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 8 月	殺人	強姦・ 同致死傷	2 人	1 人
181	平成 26 年	許可しない	50 歳代	30 年 6 月	強盗強姦・ 同致死	その他	1 人	1 人
182	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 7 月	強盗致死傷	その他	1 人	1 人
183	平成 26 年	許可しない	70 歳代	31 年 1 月	殺人	その他	3 人	複数人
184	平成 26 年	許可	60 歳代	35 年 10 月	殺人	その他	1 人	1 人
185	平成 26 年	許可しない	50 歳代	30 年 3 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
186	平成 26 年	許可しない	70 歳代	43 年 0 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
187	平成 26 年	許可しない	70 歳代	25 年 3 月	強盗致死傷		1 人	1 人
188	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 9 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
189	平成 26 年	許可しない	50 歳代	30 年 6 月	強盗致死傷	その他	3 人	0 人
190	平成 26 年	許可しない	70 歳代	30 年 5 月	強盗致死傷		1 人	1 人
191	平成 26 年	許可しない	50 歳代	30 年 6 月	強盗致死傷		1 人	1 人
192	平成 26 年	許可しない	70 歳代	30 年 9 月	殺人		3 人	複数人
193	平成 26 年	許可しない	50 歳代	31 年 1 月	強盗致死傷	放火	3 人	1 人
194	平成 26 年	その他	90 歳代	19 年 8 月	強盗致死傷		1 人	1 人
195	平成 26 年	許可	80 歳代	29 年 3 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
196	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 4 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
197	平成 26 年	許可しない	70 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
198	平成 26 年	許可しない	60 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
199	平成 27 年	許可しない	60 歳代	31 年 5 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	0 人
200	平成 27 年	許可しない	50 歳代	30 年 4 月	強盗致死傷		1 人	1 人
201	平成 27 年	許可	70 歳代	30 年 10 月	強盗致死傷		1 人	1 人
202	平成 27 年	許可	80 歳代	29 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
203	平成 27 年	許可しない	60 歳代	30 年 9 月	強盗致死傷		1 人	1 人
204	平成 27 年	許可	70 歳代	31 年 7 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
205	平成 27 年	許可しない	60 歳代	31 年 1 月	殺人	強姦・	3 人	複数人

						同致死傷		
206	平成 27 年	許可	50 歳代	33 年 9 月	殺人	放火	5 人以上	1 人
207	平成 27 年	許可しない	70 歳代	30 年 9 月	強盗致死傷		1 人	1 人
208	平成 27 年	許可しない	70 歳代	30 年 8 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
209	平成 27 年	許可	50 歳代	33 年 0 月	強盗強姦・ 同致死		1 人	1 人
210	平成 27 年	許可	50 歳代	30 年 6 月	強盗致死傷	その他	4 人	1 人
211	平成 27 年	許可しない	60 歳代	30 年 7 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
212	平成 27 年	許可しない	70 歳代	30 年 6 月	殺人	放火	4 人	複数人
213	平成 27 年	許可しない	60 歳代	31 年 3 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	1 人
214	平成 27 年	許可	60 歳代	30 年 7 月	殺人		1 人	1 人
215	平成 27 年	許可	80 歳代	30 年 6 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
216	平成 27 年	許可	50 歳代	30 年 9 月	強盗致死傷	その他	1 人	1 人
217	平成 27 年	許可	50 歳代	30 年 4 月	強盗致死傷		1 人	1 人
218	平成 27 年	許可	60 歳代	31 年 0 月	殺人	その他	3 人	複数人
219	平成 27 年	許可しない	70 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
220	平成 27 年	許可しない	70 歳代	30 年 8 月	殺人	強姦・ 同致死傷	2 人	1 人
221	平成 27 年	許可しない	70 歳代	31 年 0 月	強盗致死傷		1 人	1 人
222	平成 27 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	殺人		2 人	複数人
223	平成 27 年	許可しない	70 歳代	39 年 2 月	強盗致死傷		1 人	1 人
224	平成 27 年	許可しない	60 歳代	42 年 3 月	殺人	その他	5 人以上	1 人
225	平成 27 年	許可しない	70 歳代	40 年 0 月	強盗致死傷		1 人	1 人
226	平成 27 年	許可しない	60 歳代	30 年 9 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
227	平成 27 年	許可しない	80 歳代	32 年 5 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
228	平成 27 年	許可しない	70 歳代	31 年 3 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	複数人
229	平成 27 年	許可しない	70 歳代	30 年 11 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
230	平成 28 年	許可	60 歳代	33 年 7 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
231	平成 28 年	許可しない	60 歳代	31 年 2 月	強盗致死傷	強姦・ 同致死傷	2 人	1 人
232	平成 28 年	許可	70 歳代	30 年 1 月	殺人		1 人	1 人
233	平成 28 年	許可	60 歳代	30 年 11 月	殺人	放火	4 人	複数人

234	平成 28 年	許可	80 歳代	31 年 8 月	殺人		2 人	1 人
235	平成 28 年	許可しない	50 歳代	31 年 1 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
236	平成 28 年	許可しない	50 歳代	30 年 6 月	強盗強姦・ 同致死	強姦・ 同致死傷	5 人以上	1 人
237	平成 28 年	許可しない	70 歳代	30 年 8 月	殺人	その他	2 人	1 人
238	平成 28 年	許可しない	50 歳代	31 年 4 月	強盗致死傷	放火	5 人以上	1 人
239	平成 28 年	許可しない	50 歳代	31 年 1 月	強盗致死傷		1 人	1 人
240	平成 28 年	許可しない	50 歳代	30 年 11 月	殺人	放火	4 人	複数人
241	平成 28 年	許可しない	80 歳代	31 年 2 月	強盗致死傷	その他	3 人	1 人
242	平成 28 年	許可しない	60 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	2 人	1 人
243	平成 28 年	許可	60 歳代	36 年 6 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	2 人	1 人
244	平成 28 年	許可	60 歳代	30 年 5 月	殺人		1 人	1 人
245	平成 28 年	許可しない	50 歳代	31 年 6 月	強盗致死傷		1 人	1 人
246	平成 28 年	許可しない	50 歳代	31 年 4 月	殺人	放火	4 人	複数人
247	平成 28 年	許可しない	60 歳代	37 年 7 月	強盗致死傷	その他	4 人	複数人
248	平成 28 年	許可しない	60 歳代	37 年 7 月	強盗致死傷	放火	5 人以上	複数人
249	平成 28 年	許可しない	80 歳代	35 年 7 月	強盗致死傷	その他	2 人	複数人
250	平成 28 年	許可しない	60 歳代	41 年 11 月	殺人	強姦・ 同致死傷	5 人以上	複数人
251	平成 28 年	許可しない	60 歳代	32 年 0 月	強盗致死傷	殺人	5 人以上	1 人
252	平成 28 年	許可しない	80 歳代	31 年 10 月	殺人	その他	5 人以上	複数人
253	平成 28 年	許可しない	70 歳代	32 年 0 月	殺人	その他	3 人	複数人
254	平成 28 年	許可しない	70 歳代	32 年 0 月	殺人	放火	3 人	1 人
255	平成 28 年	許可しない	60 歳代	30 年 11 月	強盗致死傷	その他	5 人以上	1 人
256	平成 28 年	許可しない	70 歳代	30 年 5 月	強盗強姦・ 同致死	強盗致死傷	5 人以上	複数人

【備考】

- ・ 「判断結果」欄の「許可」には、仮釈放を許す旨の決定を受けた後、釈放されるまでの間に、懲罰があったなどして当該決定が取り消され、実際には釈放されなかった場合も含まれている。本表以降も同じ。
- ・ 「判断結果」欄の「その他」とは、仮釈放審理中に無期刑受刑者が死亡するなどして仮釈放許否の判断がなされないまま審理が終了したものを指す。この場合の「判断年」は「終結年」, 「判断時年齢」は「終結時年齢」, 「判断時在所期間」は「終結時在所期間」と読み替える。本表以降も同じ。

- ・ 「判断時在所期間」については、1か月を30日、1年を365日として計算し、30日に満たない日数を切り捨てて表記している。
- ・ 「主な罪名」欄には、無期刑受刑者が行った犯罪行為のうち、「強盗致死傷」、「強盗強姦・同致死」、「殺人」、「放火」、「強姦・同致死傷」、「その他」の中から主要なもの2つを挙げており、各未遂罪を含む。なお、同一人が同一罪名を複数回犯した場合は1回分のみ記載している。

(2) 審理年と審理結果等

表2-2 審理年別の許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

審理年	許 可		許可しない		その他		全 体		
	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件 数 (※備考)	比 率	平均 在所 期間 (年)
平成 19 年	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	25.3	0 (0.0%)	-	1 (-)	100.0%	25.3
平成 20 年	4 (66.7%)	28.7	1 (16.7%)	25.7	1 (16.7%)	27.0	6 (0)	100.0%	27.9
平成 21 年	6 (25.0%)	30.1	18 (75.0%)	40.8	0 (0.0%)	-	24 (13)	100.0%	38.1
平成 22 年	7 (10.1%)	35.0	60 (87.0%)	37.3	2 (2.9%)	34.4	69 (60)	100.0%	37.0
平成 23 年	6 (21.4%)	33.1	22 (78.6%)	34.4	0 (0.0%)	-	28 (23)	100.0%	34.1
平成 24 年	4 (23.5%)	31.7	13 (76.5%)	31.4	0 (0.0%)	-	17 (15)	100.0%	31.5
平成 25 年	8 (27.6%)	30.6	21 (72.4%)	30.8	0 (0.0%)	-	29 (19)	100.0%	30.7
平成 26 年	4 (16.7%)	31.8	19 (79.2%)	31.1	1 (4.2%)	19.7	24 (17)	100.0%	30.7
平成 27 年	11 (35.5%)	31.2	20 (64.5%)	32.4	0 (0.0%)	-	31 (21)	100.0%	32.0
平成 28 年	6 (22.2%)	32.3	21 (77.8%)	32.6	0 (0.0%)	-	27 (18)	100.0%	32.5
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (186)	100.0%	33.8

【備考】

- ・「平均在所期間」については、仮釈放を許された場合だけでなく、仮釈放を許されなかった場合や仮釈放審理中に無期刑受刑者が死亡した場合など、審理が終結した時点を基準として算定している。このため、実際に刑事施設を出た時点における在所期間を記載した表1-1の「①(無期刑新仮釈放者)の平均受刑在所期間」とは数値が異なる。本表以降も同じ。
- ・「許可」、「許可しない」、「その他」の比率については、小数第2位を四捨五入して表記しているため、総計で100.0%とならない場合もある。本表以降も同じ。
- ・「全体」の「件数」欄の「( )」の数は、全体の件数のうち、更生保護法第35条第1項に基づいて仮釈放審理を開始した件数を示す(更生保護法施行前の平成19年については-と表記)。

表2-2は、審理終結年別に、仮釈放の審理結果や平均在所期間を見たものです。

仮釈放審理の件数は、平成20年以前においては一桁台を推移していましたが、平成21年以降は増加し、平成28年には27件となっています。

なお、平成21年以降の仮釈放審理の件数の増加の要因としては、平成21年4月から、無期刑受刑者について、刑の執行が開始された日(当該無期刑受刑者が仮釈放を取

り消されて収容された者であるときは、当該収容の日) から30年が経過したときは、更生保護法(平成19年法律第88号)第35条第1項に基づき、仮釈放審理を開始するという運用が始まったことが考えられます。

審理結果について見ると、平成19年から平成28年までの間に無期刑受刑者に対する仮釈放審理が終結した合計256件のうち、仮釈放を許されたものが56件、許されなかったものが196件、仮釈放審理中に無期刑受刑者が死亡するなどして仮釈放許否の判断がなされないまま審理が終結したもの(同表の「その他」に該当するもの)が4件でした。

仮釈放を許された無期刑受刑者の審理終結時における在所期間は、平成20年には28.7年でしたが、平成28年には32.3年となっています。

### (3) 地方委員会別の審理手続の状況

表2-3 地方委員会別審理手続の状況(平成19年～平成28年)

判断庁	件数	審理 月数 (平均)	審理 月数 (最長)	委員 面接 回数 (平均)	委員 面接 回数 (最大)	複数 委員 面接	被害者 等 調査	検察官 意見 照会
北海道	15	3.3	6.3	2.4	4	14	7	10
東北	24	8.9	15.8	1.9	4	14	3	19
関東	69	8.0	21.7	2.0	5	53	24	57
中部	28	4.2	8.1	1.6	5	14	13	19
近畿	16	5.9	12.8	2.4	4	15	8	8
中国	36	8.0	18.8	2.4	5	31	11	29
四国	18	6.3	13.8	2.0	2	18	10	17
九州	50	6.5	15.5	1.4	5	36	3	34
総計	256	6.8	21.7	1.9	5	195	79	193

#### 【備考】

- ・「審理月数(平均)」及び「委員面接回数(平均)」の「総計」欄は、全国の平均を示す。
- ・「審理月数(最長)」及び「委員面接回数(最大)」の「総計」欄は、それぞれ全国における最長及び最大を示す。

表2-3は、仮釈放審理手続の状況について、地方委員会別にまとめたものです。

仮釈放審理手続の状況について見ると、審理月数は、全国平均で6.8月のところ、最長は東北地方委員会の8.9月であり、最短は北海道地方委員会の3.3月でした。

また、各地方委員会において平成19年から平成28年までの間に仮釈放審理が終結



した合計256件のうち、審理対象者との面接を複数の委員により行ったものは195件、被害者等調査を行ったものは79件、検察官に対して意見を照会したものは193件でした。

(4) 地方委員会別の審理結果等

表2-4 地方委員会別の許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

判断庁	許可		許可しない		その他		全体	
	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)
北海道	6 (40.0%)	29.1	9 (60.0%)	37.4	0 (0.0%)	-	15 (100.0%)	34.1
東北	4 (16.7%)	31.4	19 (79.2%)	33.2	1 (4.2%)	37.9	24 (100.0%)	33.1
関東	28 (40.6%)	31.2	40 (58.0%)	32.3	1 (1.4%)	27.0	69 (100.0%)	31.8
中部	6 (21.4%)	33.9	22 (78.6%)	31.2	0 (0.0%)	-	28 (100.0%)	31.8
近畿	3 (18.8%)	36.7	13 (81.3%)	34.3	0 (0.0%)	-	16 (100.0%)	34.7
中国	4 (11.1%)	30.6	30 (83.3%)	33.2	2 (5.6%)	25.3	36 (100.0%)	32.5
四国	0 (0.0%)	-	18 (100.0%)	35.1	0 (0.0%)	-	18 (100.0%)	35.1
九州	5 (10.0%)	33.0	45 (90.0%)	38.6	0 (0.0%)	-	50 (100.0%)	38.1
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-4は、無期刑受刑者に係る仮釈放の審理結果等について、地方委員会別にまとめたものです。

(5) 在所期間と審理結果

表2-5 在所期間と仮釈放許否件数(平成19年～平成28年)

在所期間 (年)	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
15-20	0	0.0%	1	0.5%	1	25.0%	2	0.8%
20-25	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
25-30	10	17.9%	8	4.1%	1	25.0%	19	7.4%
30-35	39	69.6%	131	66.8%	1	25.0%	171	66.8%
35-40	4	7.1%	24	12.2%	1	25.0%	29	11.3%
40-45	2	3.6%	16	8.2%	0	0.0%	18	7.0%
45-50	1	1.8%	6	3.1%	0	0.0%	7	2.7%
50-55	0	0.0%	8	4.1%	0	0.0%	8	3.1%
55-60	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
60-65	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
総計	56	100.0%	196	100.0%	4	100.0%	256	100.0%

表2-5は、在所期間別に審理結果を見たものです。

在所期間30年以上35年未満で審理が行われた場合が最も多く171件(66.8%)であり、次いで35年以上40年未満が29件(11.3%)でした。在所期間20年未満で仮釈放審理が行われたのは2件(0.8%)でした。

また、仮釈放を許されたものについて見ると、在所期間30年以上35年未満で審理が行われた場合が最も多く39件(69.6%)であり、在所期間25年未満で仮釈放を許されたものはありませんでした。

(6) 仮釈放審理歴と審理結果等

表2-6 審理歴と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

審理歴	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)
初	41 (20.6%)	31.0	158 (79.4%)	33.5	0 (0.0%)	-	199 (100.0%)	33.0
2	12 (30.8%)	32.9	23 (59.0%)	37.6	4 (10.3%)	28.9	39 (100.0%)	35.2
3	3 (25.0%)	36.6	9 (75.0%)	38.1	0 (0.0%)	-	12 (100.0%)	37.8
4	0 (0.0%)	-	3 (100.0%)	38.6	0 (0.0%)	-	3 (100.0%)	38.6
5	0 (0.0%)	-	2 (100.0%)	47.7	0 (0.0%)	-	2 (100.0%)	47.7
6	0 (0.0%)	-	0 (0.0%)	-	0 (0.0%)	-	0 (0.0%)	-
7	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	51.3	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	51.3
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-6は、当該仮釈放審理が何回目のものであったのか、その回数(仮釈放審理歴)別に審理結果や平均在所期間を見たものです。

初回の仮釈放審理において仮釈放を許されたものが41件であった一方、初回の仮釈放審理において仮釈放を許されなかったものが158件ありました。また、最も審理歴が多かったものとしては、7回目の審理で仮釈放を許されなかったものが1件ありました。

## (7) 被害者数と審理結果等

表2-7 被害者数と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

被害者数	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)
1人	25 (35.2%)	31.4	45 (63.4%)	34.9	1 (1.4%)	19.7	71 (100.0%)	33.5
2人	7 (14.6%)	31.4	39 (81.3%)	34.6	2 (4.2%)	32.5	48 (100.0%)	34.0
3人	5 (15.2%)	34.6	27 (81.8%)	34.4	1 (3.0%)	30.9	33 (100.0%)	34.3
4人	3 (11.5%)	30.9	23 (88.5%)	35.6	0 (0.0%)	-	26 (100.0%)	35.1
5人	6 (31.6%)	31.1	13 (68.4%)	33.0	0 (0.0%)	-	19 (100.0%)	32.4
6人	2 (33.3%)	30.9	4 (66.7%)	31.3	0 (0.0%)	-	6 (100.0%)	31.2
7人	2 (28.6%)	30.6	5 (71.4%)	36.0	0 (0.0%)	-	7 (100.0%)	34.5
8人	2 (20.0%)	33.1	8 (80.0%)	32.7	0 (0.0%)	-	10 (100.0%)	32.8
9人	1 (20.0%)	30.1	4 (80.0%)	34.3	0 (0.0%)	-	5 (100.0%)	33.5
10人以上	3 (9.7%)	33.1	28 (90.3%)	34.2	0 (0.0%)	-	31 (100.0%)	34.0
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.3%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-7は、被害者の数別に審理結果や平均在所期間を見たものです。

被害者が1人であったもののうち仮釈放を許されたものが25件あった一方、許されなかったものが45件ありました。また、被害者数が10人以上のものうち仮釈放を許されたものが3件あった一方、許されなかったものが28件ありました。

(8) 死亡被害者数と審理結果等

表2-8 死亡被害者数と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

死亡被害者数	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)	件数(比率)	平均在所期間(年)
0人	0 (0.0%)	-	4 (100.0%)	31.0	0 (0.0%)	-	4 (100.0%)	31.0
1人	52 (26.4%)	31.4	141 (71.6%)	34.4	4 (2.0%)	28.9	197 (100.0%)	33.5
2人	3 (7.3%)	30.7	38 (92.7%)	36.0	0 (0.0%)	-	41 (100.0%)	35.6
3人以上	1 (7.1%)	47.8	13 (92.9%)	31.6	0 (0.0%)	-	14 (100.0%)	32.7
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-8は、死亡した被害者の数別に審理結果や平均在所期間を見たものです。

死亡した被害者の数が1人であったもののうち仮釈放を許されたものが52件あった一方、許されなかったものが141件ありました。また、死亡した被害者の数が3人以上であったもののうち仮釈放を許されたものが1件あった一方、許されなかったものが13件ありました。

(9) 検察官意見と審理結果等

表2-9 検察官意見と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

検察官意見	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)
反対ではない	37 (69.8%)	31.3	15 (28.3%)	32.8	1 (1.9%)	27.0	53 (100.0%)	31.6
反対	15 (10.7%)	32.4	124 (88.6%)	33.8	1 (0.7%)	37.9	140 (100.0%)	33.6
聴取なし	4 (6.3%)	33.1	57 (90.5%)	36.5	2 (3.2%)	25.3	63 (100.0%)	35.9
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-9は、検察官からの仮釈放についての意見の内容別に審理結果や平均在所期間を見たものです。

検察官から意見を聴取したものが193件ある一方、聴取していないものが63件ありました。

検察官意見が仮釈放に反対ではなかったものは53件であり、そのうち仮釈放を許されたものは37件(69.8%)、その場合の審理終結時における平均在所期間は31.3年でした。一方、検察官意見が仮釈放に反対であったものは140件であり、そのうち仮釈放を許されたものは15件(10.7%)、その場合の審理終結時における平均在所期間は32.4年でした。なお、検察官意見を聴取していない63件のうち仮釈放を許されたものは4件(6.3%)ありました。

## (10) 年齢と審理結果等

表2-10 年齢と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

判断時年齢	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)
40歳代	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	30.5	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	30.5
50歳代	16 (26.7%)	30.6	44 (73.3%)	31.4	0 (0.0%)	-	60 (100.0%)	31.2
60歳代	22 (20.0%)	32.5	86 (78.2%)	34.3	2 (1.8%)	29.0	110 (100.0%)	33.8
70歳代	12 (17.9%)	30.7	54 (80.6%)	37.3	1 (1.5%)	37.9	67 (100.0%)	36.2
80歳代	6 (40.0%)	33.4	9 (60.0%)	37.3	0 (0.0%)	-	15 (100.0%)	35.7
90歳代	0 (0.0%)	-	2 (66.7%)	25.0	1 (33.3%)	19.7	3 (100.0%)	23.2
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-10は、受刑者の年齢（許否等判断時）別に審理結果や平均在所期間を見たものです。

60歳代であったものが110件と最も多く、そのうち仮釈放を許されたものは22件（20.0%）でした。また、40歳代であったものは1件、90歳代であったものは3件ありましたが、両年代とも仮釈放を許されたものはありませんでした。

なお、仮釈放を許されたものの平均在所期間を見ると、50歳代であったものは30.6年、60歳代であったものは32.5年、70歳代であったものは30.7年、80歳代であった者は33.4年でした。

(11) 懲罰件数と審理結果等

表2-11 懲罰件数と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

懲罰件数	許 可		許可しない		その他		全 体	
	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)
なし	20 (46.5%)	31.3	22 (51.2%)	33.4	1 (2.3%)	19.7	43 (100.0%)	32.1
1-5	28 (24.8%)	31.6	83 (73.5%)	33.4	2 (1.8%)	29.0	113 (100.0%)	32.9
6-10	4 (12.1%)	34.3	29 (87.9%)	33.6	0 (0.0%)	-	33 (100.0%)	33.7
11-15	3 (12.0%)	32.0	22 (88.0%)	37.3	0 (0.0%)	-	25 (100.0%)	36.6
16-20	0 (0.0%)	-	19 (100.0%)	35.6	0 (0.0%)	-	19 (100.0%)	35.6
21以上	1 (5.6%)	32.0	16 (88.9%)	38.1	1 (5.6%)	37.9	18 (100.0%)	37.7
総計	56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

表2-11は、受刑者の刑事施設内での懲罰<sup>注5</sup>の件数別に審理結果や平均在所期間を見たものです。

懲罰件数1回から5回であったものが113件と最も多く、そのうち仮釈放を許されたものは28件(24.8%)でした。また、懲罰件数がなしのものは43件であり、そのうち仮釈放を許されたものは20件(46.5%)でした。一方、懲罰件数が21回以上であったものは18件であり、そのうち仮釈放を許されたものは1件(5.6%)でした。

注5 懲罰とは、刑事施設の規律及び秩序を維持するために必要な限度で、あらかじめ定められた遵守事項に違反する行為など反則行為をした被収容者に対して科される処分であり、居室内で謹慎させ、面会や信書の発受等を停止することなどが法により定められているが、懲罰は飽くまでも行政上の処分であり、刑罰とは異なるものである。



(12) 主な罪名と審理結果等

表2-12 主な罪名と許否件数・平均在所期間(平成19年～平成28年)

主な罪名1	主な罪名2	許 可		許可しない		その他		全 体	
		件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)	件数(比率)	平均 在所 期間 (年)
強盗強姦・ 同致死	(強盗強姦・ 同致死のみ)	1 (100.0%)	33.1	0 (0.0%)	-	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	33.1
	強盗致死傷	1 (4.5%)	36.6	21 (95.5%)	34.9	0 (0.0%)	-	22 (100.0%)	35.0
	殺人	0 (0.0%)	-	2 (100.0%)	33.7	0 (0.0%)	-	2 (100.0%)	33.7
	強姦・ 同致死傷	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	30.5	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	30.5
	その他	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	30.5	0 (0.0%)	-	1 (100.0%)	30.5
強盗強姦・同致死 小計		2 (7.4%)	34.9	25 (92.6%)	34.4	0 (0.0%)	-	27 (100.0%)	34.5
強盗致死傷	(強盗致死傷のみ)	13 (31.0%)	29.8	28 (66.7%)	34.6	1 (2.4%)	19.7	42 (100.0%)	32.7
	殺人	2 (33.3%)	30.8	4 (66.7%)	37.1	0 (0.0%)	-	6 (100.0%)	35.0
	放火	2 (20.0%)	30.6	8 (80.0%)	35.8	0 (0.0%)	-	10 (100.0%)	34.7
	強姦・ 同致死傷	1 (25.0%)	30.7	3 (75.0%)	34.1	0 (0.0%)	-	4 (100.0%)	33.3
	その他	24 (29.6%)	31.1	55 (67.9%)	33.7	2 (2.5%)	29.0	81 (100.0%)	32.8
強盗致死傷 小計		42 (29.4%)	30.6	98 (68.5%)	34.3	3 (2.1%)	25.9	143 (100.0%)	33.0
殺人	(殺人のみ)	6 (33.3%)	35.5	12 (66.7%)	35.3	0 (0.0%)	-	18 (100.0%)	35.4
	放火	2 (22.2%)	32.4	7 (77.8%)	30.6	0 (0.0%)	-	9 (100.0%)	31.0
	強姦・ 同致死傷	1 (4.5%)	42.4	21 (95.5%)	33.4	0 (0.0%)	-	22 (100.0%)	33.8
	その他	3 (8.1%)	32.8	33 (89.2%)	36.3	1 (2.7%)	37.9	37 (100.0%)	36.1
殺人 小計		12 (14.0%)	34.9	73 (84.9%)	34.8	1 (1.2%)	37.9	86 (100.0%)	34.8
総計		56 (21.9%)	31.7	196 (76.6%)	34.5	4 (1.6%)	28.9	256 (100.0%)	33.8

【備考】

「主な罪名」については、罪名が2つ以上ある場合は、法定刑の軽重に従い、その重いものから2つを指している。

表 2-12 は、主な罪名別の審理結果や平均在所期間を見たものです。

主な罪名が強盗致死傷であるものが 143 件と最も多く、そのうち仮釈放を許されたものは 42 件（29.4%）でした。